

第16回「国際音楽の日」コンサート(音協第389回公演)

# 土気シビックウインドオーケストラと ソリストとの共演



2011年**10**月**1**日(土)

14:00開演(13:30開場)

京葉銀行文化プラザ  
音楽ホール

主催/千葉市音楽協会

共催/千葉市 後援/千葉市教育委員会 千葉県吹奏楽連盟

協賛/(財)JFE21世紀財団



ごあいさつ

千葉市音楽協会 会長 小玉 保陽

本日はようこそお出で下さいました。心より御礼申し上げます。  
「国際音楽の日コンサート」はバイオリン奏者のユーディ・メニューインが、国際紛争が絶えないことを憂いて提唱。1977(昭和52)年にチェコで開催された国際音楽評議会(IMC)総会において、その翌年からの10月1日を「国際音楽の日」として、国際的連帯のもとに音楽の記念行事を催すことが決定されました。日本では、1994(平成6)年11月に「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」が公布・施行され、その中で10月1日を「国際音楽の日」とすることが定められ、翌年から実施されました。

当公演は千葉市より補助を頂くと共にJFE 21世紀財団よりご協賛を頂き、「格安で良い演奏会を」との当協会の趣旨のもとで創意致しました演奏会です。

制作担当の錦織泉氏(フルート奏者)が企画立案、プロデュース、渉外、プロモートを一手に引き受け、実践して本日やっと、本番に漕ぎつける事ができました。氏の献身的な制作活動には敬意を表する次第です。

本日の演奏は加養浩幸総監督率いる土気シビックウインドオーケストラです。

あの昔懐かしい片田舎だった土気中学校(千葉市緑区)の素朴な生徒たちが、ある時より音楽の魅力に目覚め、その音を磨き上げるたゆまぬ訓練、反すうを学ぶようになった。その心意気が徐々に浸透し、その原点となったのが当校に赴任した加養浩幸氏のなせる業なものでした。そののち当校が全国区に名を馳せたのは氏の業績にほかなりません。これを起点にしてのち、進化した土気シビックウインドオーケストラは全国に知れ渡り、現在、市民吹奏楽団として活躍しているわけですが、その定評は不動のものであります。

メンバーそれぞれが氏の教えを受け、あるいは慕う人々の、今は土気を超えた集まりだと伺い聞いています。その豪快さ、緻密さ、懐の深さを持ち合わせる氏の魅力ある音楽は、本日の演奏を通して十分に理解ができる事でしょう。

ソリストのお二人は当協会会員であり、優秀で豊富な演奏経験を持ちます。打楽器のソロ演奏者は当オケの元一員でもあり、パーカッション演奏はこの「国際音楽の日コンサート」では初めての試みとなります。大変楽しみなステージです。

ご来場の皆様方、どうぞ最後までお楽しみください。

最後になりましたが惜しまないご協力を頂いた千葉市音楽協会のボランティアの皆様はじめ、千葉市、JFE 21世紀財団の皆様方に心より御礼申し上げます。



本日はご来場いただきまして誠にありがとうございます。

東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に、お見舞い申し上げます。今回のコンサートの企画、運営をちょうど立ち上げようとしていた矢先の震災、理事になって初めてのプロデュースで、計画停電による練習会場を押さえるのに苦労し、その他色々大変ではありましたが、本番を迎えることができました。

千葉県は、吹奏楽が盛んです。第1部はクラシックのピアノの方、普段は支える役割が多い打楽器の方をソリストにお迎えしての演奏、第2部は吹奏楽オリジナル、クラシックを題材にした曲、親しみやすい曲などシビックサウンドを存分にお楽しみください。

最後に、毎年企画にご協力いただいている千葉市、JFE21世紀財団の方、チラシ、チケット、プログラム製作にお力をいただいた宮崎様、正文社様、浜田様、音楽協会の方々、そして、本日聴きにいらしていただいたお客様、皆さんに感謝いたします。

千葉市音楽協会理事 錦織 泉

# Program

## 第1部 土気シビックウインドオーケストラとの共演

Piano

山下 美子	ラプソディインブルー	G.ガーシュイン
YAMASHITA Yoshiko	Rhapsody In Blue	G.Gershwin

Percussion Instrument & Composition

野本 洋介	打楽器演奏と吹奏楽のための協奏曲(新作・初演)
NOMOTO Yousuke	Concerto for Percussion Instrument & Brass Band

## 第2部 土気シビックウインドオーケストラ オンステージ

Conductor

加養 浩幸	TOKE CIVIC Wind Orchestra on Stage
KAYOU Hiroyuki	

虹の彼方に	H.アーレン/樽屋 雅徳
Over the Rainbow	

サウンド・オブ・ミュージック	R.ロジャース/ヴィンソン
Sound of Music	

歌劇「イーゴリ公」より「ポーロヴェツ人の踊り」	A.P.ボロディン/M.ハインズレー
Polovtsian Dances from “Prince Igor”	

その他

# 曲目解説 (打楽器 野本洋介)

## "Celestial Trilogy"

### ～Concertino for Percussion Solo and Wind Orchestra～

- Procyon- March?? for Xylophone
- Betelgeuse- Song without Words for Vibraphone
- Sirius- Finale for Multiple Percussion

曲名を付けるのはいつも悩みます。

「セレスティアル トリロジー」は「天空の三部作」とでも訳しましょうか。  
いやいや、そんな大げさなことは言わない方が…。でも今回はこれで…。

幼稚園の頃からエレクトーンやピアノを習ってはいましたが、  
小学生の時に特に興味があったことは星のことや神話など、天体のことでした。  
中学に入ると加養先生、宮下先生の指導の下、吹奏楽にドブプリの生活。  
初めてのコンクールの課題曲が小長谷宗一氏（芸大「打楽器科」の大先輩！）作曲の「スターバズルマーチ」（！）  
初めて「こういう曲を書いてみたい」と思ったのが酒井格氏作曲の「The Seventh Night of July」（つまり「たなばた」！）  
そんな少年期を過ごした自分が大学三年の時に初めて書いた曲、つまり初めて曲名を付けたのが  
「Celestial Anthology ～Cepheus～」(ケフェウス座というちょっとマイナーな星座があります)となるのは  
自然な成り行きだったのかもしれませんが（※1）  
その後も曲は天体や神話にちなんだ曲名を付けています。なので今回も…。

実は「Celestial Trilogy」というタイトルがつく曲は二曲目で、  
一曲目はサクソ・ピアノ・パーカッションのトリオの曲でした。  
その時は「夏の大三角」（はくちょう座のデネブ、こと座のベガ、わし座のアルタイル）だったので今回は「冬の大三角」（※2）  
各曲のタイトルはこいぬ座の「プロキオン」、オリオン座の「ベテルギウス」、おおいぬ座の「シリウス」としました。  
特に明るい星たちに付いた固有の名前のことです。

吹奏楽を書くにあたって、やはり吹奏楽と言えばマーチ（行進曲）、マーチと言えば吹奏楽ということで、  
必ずマーチを入れようと考えていました。  
ですので、一曲目の「プロキオン」は「子犬のマーチ」です。  
「？」を付けたのは普通のマーチとは違って…。  
「プロキオン」の意味は「犬の先駆」。曲でも天空でもおおいぬ座のシリウスより先に表れます（笑）

二曲目の「ベテルギウス」は有名なオリオン座の右肩の部分に当たる星で、意味、語源はあまりはつきりしていません。  
ただ分かっていることがあるそうです。  
それは、この星の最期がそう遠くではないということ。  
もし星に心があったなら、切なさや憂いを感じたり、昔のことを回想したりするのでしょうか。  
星は最期を迎えると爆発を起こし、ガスやチリとなって宇宙をさまよいます。  
でもやがてそれらがまた集まり、新しい星となって生まれ変わるのです。

「シリウス」とは「灼き焦がすもの」夜空に輝くどの星よりも明るい星。これを最後に。  
おおいぬ座の神話には狩人オリオンの獵犬だとか、冥界の番犬ケルベロスなどといったものがあります。

「音」が先か、「イメージ」が先か。  
悩みは尽きず…。

まだ世の中にたくさんあるとは言えない打楽器協奏曲。  
どんな音がするかお楽しみに。

音楽の道に進むきっかけとなった大恩師である加養先生と高校時代自分も入っていたシビックと共演出来ることを大変嬉しく思っています。  
このような機会を作って下さった千葉市音楽協会に感謝申し上げます。

※1 演奏してくれるのが中学生ということもあって、楽曲に対して「イメージ」が湧きやすいかとも思い決定。

やはり「交響曲第○番×長調作品番号△△」ではおカタい！？

※2 夏の大三角、冬の大三角共にその季節に夜空を見上げると明るい三つの星が大きな三角形を成して見えることをいう。



## 加養 浩幸 (かよう ひろゆき)

千葉県出身。東京音楽大学（トランペット専攻）卒業。トランペットを故金石幸夫氏に師事。卒業後、千葉市立土気（とけ）中学校に着任。同校吹奏楽部を指導し、吹奏楽コンクール全国大会へと導く。また、土気シビックウインドオーケストラでは、レコーディングや演奏旅行、多くのアーティストとの共演など多くの実績を残している。

特にレコーディング分野では、新曲を中心とするCD作成に於いて、相当数のタイトルをリリースし、国内外で高い評価を受ける。また、国際交流にも積極的に参加し、文化庁文化国際交流事業に度々参加し、音楽監督として参加し好評を博す。併せて、海外への講習会にも招聘される。

現在、全国のバンドのアドバイザーとしての活動やコンクールの審査員、執筆活動や編曲活動など多くの成果を挙げている。近年はオーケストラ・合唱を指揮しての演奏会も多く、いずれも好評を博す。日本吹奏楽学会理事、土気シビックウインドオーケストラ音楽監督、日本バンドクリニック委員会委員顧問、東京音楽大学講師。

ピアノ



## 山下 美子 (やました よしこ)

千葉市出身。6歳よりピアノを始める。千葉県立幕張西高等学校（現・幕張総合高等学校）音楽コースを経て、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。同大学卒業演奏会に出演。

星野早苗、佐藤恵、ペーター・ペルティシュの各氏に師事。千葉市管弦楽団との共演の他、千葉県下の教育委員会主催の演奏会や、保育所、小中学校の音楽鑑賞会等に多数出演。声楽、合唱、管弦楽の伴奏者として幅広く演奏活動を行う傍ら、千葉市の自宅にて後進の指導にもあたっている。千葉市音楽協会会員。

打楽器



## 野本 洋介 (のもと ようすけ)

千葉市立土気中学校吹奏楽部に入部。打楽器を始める。千葉県立千葉東高等学校を経て、東京藝術大学器楽科を卒業。これまでに打楽器を菅原淳、有賀誠門、岡田知之、高田みどり、石内聡明の各氏に、音楽学を小山薫氏に、ソルフェージュを小玉保陽氏に師事。

「お寿司のワサビ」的オケマンと「かゆいところに手が届く」的作編曲家を目指し、日々譜読みとメ切に追われている。JPC（コマキ楽器）より打楽器アンサンブル曲を出版。現在、読売日本交響楽団打楽器奏者。アンサンブル「ぶらっと」メンバー。千葉市音楽協会会員。

# 土気シビックウインドオーケストラ

千葉市緑区土気（とけ）町を拠点とするアマチュア吹奏楽団。1988年に数名の有志により創設、1994年には加養浩幸氏を音楽監督に迎え、現在は千葉県内外から集まる90名超のメンバーにより活動中。定期演奏会、ファミリーコンサート等の定期的公演のほか、地域行事への出演、全国各地への遠征公演、吹奏楽コンクールへの参加(全国大会へ10回連続出場、8回金賞受賞)、オリジナルCDの制作や各種依頼に応じての音源収録など、意欲的な演奏活動を展開している。また、管・打楽器を始めとする様々なジャンルの一流アーティスト（アンドレ・アンリ(tp)、谷口英治(cl)、原博巳(sax)、藤原亜美(piano)、外園祥一郎(euph)、村田陽一(tb)ほか)と共演、CD収録を行っている。

定期演奏会においては、赤木りえ(fl)、織田浩司(sax)、倉内充(drms)、鈴木正則(tp)、高橋考(津軽三味線)、ニック・クーパー(tp)、光田健一(Singer & Song Writer)、山本浩一郎(tb)ほかの各氏と共演を果たしている。



Pearl

# Custom Classic

カスタムクラシック・スネアドラム

数多くの演奏家が名演を残してきたワンピースメイブルの“カスタムクラシック”。シェルの自然な鳴りを損なわない塗装仕上げ”ネイチヤーフイニッシュ”を施し、いま、名器はさらなる進化を遂げた。

- CL1455SN/C (14" x 5.5") ¥94,500
- CL1465SN/C (14" x 6.5") ¥97,650
- CLR1450SN/C "レジェンド" (14" x 5") ¥99,750 (価格は税込)

## Custom Classic - designed for "March"

マーチのために生まれたカスタムクラシック、新登場！

シェルの深さを4"と浅く設定し、シャープな音の輪郭とアタックの鋭いパワーを生み出す、マーチ専用のワンピースメイブルスネアドラム。レスポンスの優れた"ウルトラサウンド・スナッピー"、本皮のタッチと音色を再現したスケルトンヘッド(打面用)を採用。



CL1440SNM/C (14" x 4")  
¥94,500 (税込)

名器はさらなる進化を遂げる。



BASIC (基本) から ARTS (芸術表現) までのあらゆるテーマをカバーした打楽器プレイヤーや指導者必見の教則本。

絶賛発売中！

打楽器教則本  
パーカッション・スタンダードレッスン  
"Basic ARTs"

著者：石内聡明  
(読売日本交響楽団 首席打楽器奏者)  
PMA-BA/IT ¥2,000(税込)

パール楽器製造株式会社 〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西 10-2-1

●打楽器総合カタログは、本社企画課へ切手 300 円分を同封の上お申し込み下さい。

# 応援します。あなたの専門店「ダク」



## 豊富な品揃え

あなたにぴったりの楽器を見つけてください。  
ダク オリジナル商品も見逃しません！

## 親切的な対応

これから楽器を始める方でも安心！  
専門スタッフが親切に対応します！

## 万全のアフターサービス

充実したリペア体制で、ご購入後も  
楽器の修理・改良も安心です！

## 最長120回払いまで分割OK！

頭金不要、ボーナス1括～4括払いも可能、  
中古品でもご利用いただけます。

Musical  
Instruments  
Shop

**DAC**

## 管楽器はダクで。

お問合せ先 **TEL (03) 3361-2211**  
FAX (03) 3361-4300  
Eメール: info@kkdac.co.jp

営業時間 11:00～20:00 (※日祝日は10:30～19:00)  
●ダクの定休日は毎月第1・第3水曜日です。(ただし祝日を除く)

株式会社ダク 東京都新宿区百人町2-8-9 (〒169-0073)  
ダクのホームページ <http://www.kkdac.co.jp/>



ダクの運営するミュージックスクール  
クラシックコースとポピュラー&ジャズコース  
随時生徒募集集中！

MUSIC SCHOOL  
**Da Capo**  
ダカーポ

●入会のお問合せはお気軽に  
TEL (03) **3361-4110**  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-6-4  
※音楽商品にタグでもお問合せを付けております。

**音楽に触れよう**  
Music to familiarity

大人の音楽レッスン

- ピアノ
- バイオリン
- トランペット  
サクソフォン
- ギター・ベース
- ドラム 等

随時受付中

**ヤマハミュージック東京 千葉店**  
千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター1F  
☎043-247-6613  
<http://www.yamahamusic.jp/shop/chiba>

もしくは..  
ヤマハ千葉店 | 検索

# 千葉市音楽協会入会のおすすめ

音楽のお好きな方、ぜひお仲間にご！

千葉市音楽協会は、音楽文化向上のための活動および育成を助ける団体です。

協会主催の主な行事は、「市民音楽祭」「市民による音楽祭」「国際音楽の日コンサート」などがあり、3年に一度「市民による第九」公演を行っております。

クラシック音楽愛好家、演奏家の皆様、ぜひお仲間になりませんか。

## ① 会員

個人会員、団体会員、賛助会員、法人会員

## ② 会員の特典

### 個人

- ① 本会主催の音楽会等、各事業のご案内、および詳しい情報をお知らせします。
- ② 個人の演奏会に対して、本会の規定により後援をいたします。

### 団体

- ① 本会主催の「市民音楽祭」「市民による音楽祭」などの行事への参加に際して、規定により参加費の割引、招待などを行ないます。
- ② 各団体の事業に対して、申請により、本規定による後援、ならび補助を行ないます。
- ③ 千葉市教育委員会の後援に対して推薦をいたします。

## ③ 会費 (年額)

◎個人会員	3,000円
◎団体会員 (20人まで)	4,000円
	(10人増すごとに1,000円加算)
◎賛助会員	10,000円
◎法人会員	30,000円

## ④ 申し込み連絡先

〒264-0005  
千葉市若葉区千城台北3-8-2 (小林方)  
千葉市音楽協会事務局 ☎043-237-4546



# 千葉市音楽協会

## 今後の主催イベント

- |                          |               |           |
|--------------------------|---------------|-----------|
| ● 第58回 千葉市民音楽祭           | 2011/11/06(日) | 千葉市民会館    |
| ● 第1回 ニューイヤーコンサート        | 2012/01/14(土) | 美浜文化ホール   |
| ● 第40回 市民による音楽会          | 2012/03/04(日) | 京葉銀行文化プラザ |
| ● 第1回 ジョイントコンサート         | 2012/06/03(日) | 美浜文化ホール   |
| ● 第17回 「国際音楽の日」<br>コンサート | 2012/10/06(土) | 千葉市民会館    |
| ● 第59回 千葉市民音楽祭           | 2012/11/18(日) | 千葉市民会館    |
| ● 第11回 「第九」 演奏会          | 2012/12/09(日) | 千葉県文化会館   |
| ● 第2回 ニューイヤーコンサート        | 2013/01/12(土) | 未定        |
| ● 第41回 市民による音楽会          | 2013/03/03(日) | 京葉銀行文化プラザ |
-